

平成 2 1 年度 定期作況報告

(5 月 2 0 日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

・ 気象概況

前年11月から本年4月までの気象の経過はおおむね次のとおりであった。

11月：気温は平年並で、降水量はやや少なかった。根雪始は平年より8日早い11月22日であった。

12月：気温はかなり高く、降水量はやや多かった。

1月：気温・降水量ともに平年並だった。最大土壌凍結深は1月22日に観測した9cm（平年比-1cm）であった。

2月：気温は平年並で、降水量はかなり多かった。

3月：気温は平年並で、降水量はやや多かった。最大積雪深は3月6日に観測した96cm（平年比+6cm）であった。

4月：気温はやや高く、降水量は平年並だった。根雪終は平年より3日早い4月7日、積雪期間は平年より5日長い136日であった。また降雪終は平年より4日遅い4月26日であった。

5月上旬：気温は平年比+4.4 でかなり高く、降水量は0mmだった。日照時間は平年比172%でかなり多かった。

5月中旬：気温・降水量はそれぞれ平年比-0.2、117%でいずれも平年並だった。日照時間は平年比137%でかなり多かった。

要約：

冬期間の気象を要約すると、気温は12月がかなり高かったものの、11月から3月までほぼ平年並に推移した。降水量（降雪）は周期的に変化し12月および2～3月に多かった。

5月以降は上～中旬の多照と上旬の高温少雨が特徴的であった。

気 象 表 (平成20年11月～平成21年5月中旬)

年 月 旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
H20	上	4.4	5.3	0.9	8.6	9.4	0.8	-0.4	1.1	1.5
	中	2.9	2.6	0.3	7.3	6.4	0.9	-1.0	-1.0	0.0
	下	-1.2	0.6	1.8	2.5	4.2	1.7	-5.0	-2.9	2.1
	上	0.3	-3.3	3.6	4.4	0.2	4.2	-3.9	-6.9	3.0
	中	-2.3	-4.3	2.0	1.4	-0.9	2.3	-6.4	-7.8	1.4
	下	-3.4	-5.0	1.6	0.4	-1.6	2.0	-7.4	-8.6	1.2
H21	上	-5.2	-5.5	0.3	-3.0	-1.8	1.2	-7.3	-9.7	2.4
	中	-4.0	-6.8	2.8	-1.1	-2.8	1.7	-7.6	-11.0	3.4
	下	-6.5	-6.7	0.2	-1.7	-2.8	1.1	-11.8	-11.3	0.5
	上	-5.6	-6.4	0.8	-1.9	-2.4	0.5	-9.7	-10.8	1.1
	中	-5.1	-6.3	1.2	-1.6	-2.2	0.6	-8.9	-10.9	2.0
	下	-4.5	-5.1	0.6	-0.4	-0.4	0.0	-8.7	-10.5	1.8
H21	上	-3.4	-4.3	0.9	1.5	0.1	1.4	-8.1	-9.2	1.1
	中	-0.3	-1.7	1.4	3.1	2.6	0.5	-4.4	-6.0	1.6
	下	-1.1	0.0	1.1	2.5	4.1	1.6	-5.2	-4.0	1.2
	上	3.6	1.8	1.8	8.4	6.2	2.2	-1.6	-2.5	0.9
	中	5.9	4.5	1.4	12.3	9.5	2.8	-1.9	0.0	1.9
	下	4.6	6.6	2.0	8.9	12.1	3.2	-0.2	1.1	1.3
5	上	12.5	8.1	4.4	20.3	13.8	6.5	3.7	2.6	1.1
	中	10.2	10.4	0.2	15.5	15.8	0.3	5.1	5.0	0.1

気象表 (続き)

年	月	旬	降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H20	11	上	33	25.9	7.1	5	3.4	1.6	43.7	39.5	4.2
		中	19	22.3	3.3	3	3.0	0.0	40.4	33.6	6.8
		下	5	27.6	23.1	2	3.6	1.6	35.9	39.0	3.1
	12	上	15	11.5	3.0	2	2.8	0.8	40.4	36.9	3.5
		中	23	13.5	9.5	3	2.6	0.4	26.2	36.6	10.4
		下	8	12.1	4.1	1	2.7	1.7	-	46.7	-
H21	1	上	11	21.6	10.6	1	1.9	0.9	33.0	44.6	11.6
		中	20	8.4	11.6	3	2.6	0.4	30.2	41.6	11.4
		下	16	16.9	0.9	4	2.7	1.3	41.9	50.8	8.9
	2	上	5	6.1	1.1	2	2.3	0.3	62.3	51.5	10.8
		中	35	9.9	25.1	4	1.8	2.2	32.5	47.4	14.9
		下	5	12.1	7.1	3	2.7	0.3	41.1	45.0	3.9
	3	上	32	19.3	12.2	2	3.4	1.4	50.5	55.1	4.6
		中	22	19.0	3.0	1	3.1	2.1	34.5	55.2	20.7
		下	21	20.8	0.2	1	3.4	2.4	68.5	65.1	3.4
	4	上	4	19.5	15.5	2	4.1	2.1	78.3	61.2	17.1
		中	4	27.7	23.7	1	3.8	2.8	88.6	49.6	39.0
		下	39	27.1	11.9	5	3.4	1.6	55.1	64.2	9.1
	5	上	0	30.8	30.8	0	3.9	3.9	98.1	57.2	40.9
		中	36	30.8	5.2	5	4.1	0.9	74.9	54.5	20.4

季節調査

	H20年		最大	同左	最大土	同左	根	積雪	降
	降雪	根雪	積雪	観測	壤凍結	観測	雪	期間	雪
	始	始	深(cm)	日	深(cm)	日	終	(日)	終
本年	10/29	11/22	96	3/6	9	1/22	4/7	136	4/26
平年	10/27	11/30	90	-	10	-	4/10	131	4/22
差	2	8	6	-	1	-	3	5	4

注) H20年12月25日～H21年1月1日まで日照時間が欠測であったため、12月下旬の日照時間を非表示とした。

平年値は前10カ年の平均値。 印は減または早を示す。

作況

1. 牧草

1) チモシー(採草) 作況: やや良

事由: 融雪期が平年より3日早く、平均気温も高めに推移したことから、萌芽期は平年より9～19日早かった。冬損は平年とほぼ同程度であった。5月20日の草丈は7～13cm高かった。これらのことから、目下の作況はやや良である。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
萌芽期(月・日)	4.8	4.27	19	4.8	4.17	9
冬損程度	1.0	1.0	0.0	1.0	1.2	0.2
草丈(cm)(5月20日)	44	37	7	44	31	13

注1. 平年値は2年目草地が前6カ年のうち最不良の平成17年を除く5カ年平均、3年目草地は同様に平成20年を除く5カ年平均。

2. 冬損程度は無、微:1～甚:9.

3. は減または早を示す。

2) オーチャードグラス(採草) 作況: 平年並

事由: 融雪期が平年より3日早く、平均気温も高めに推移したことから、萌芽期は平年より6~9日早かった。冬損は平年より多かった。5月20日の草丈は9cm高かった。これらのことから、目下の作況は平年並である。

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
萌芽期(月.日)	4.13	4.19	6	4.15	4.24	9
冬損程度	1.5	1.0	0.5	2.5	1.0	1.5
草丈(cm)(5月20日)	45	36	9	41	32	9

注1. 平年値は2年目草地在前6カ年のうち最不良の平成18年を除く

5カ年平均、3年目草地は同様に平成20年を除く5カ年平均。

2. 冬損程度は無、微:1~甚:9.

3. は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし 作況: -

事由: 5月15日に播種を完了した。

<付> 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

1) 供試草種・品種および播種量: チモシー「ノサップ」1.5kg/10a

オーチャードグラス「ハルジマン」2.5kg/10a

2) 耕種概要

ア. 調査草地の栽培経過

1年目: 圃場造成

2~3年目: 作況調査供用

4年目: 1番草収穫後に耕起して燕麦を栽培し、秋に鋤き込み。

イ. 土壌改良資材施用量・施肥量(いずれもkg/10a)および刈取回数

土壌改良資材 初年目: 炭カル200、ようりん40

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 初年目: 4-20-8

NとK₂Oの施用量は基肥: 追肥 = 5 : 5 P₂O₅は全量基肥として施用

2~3年目(チモシー): 16-8-22

全要素とも施用量は早春: 1番刈後: 2番刈後 = 5 : 3 : 2

2~3年目(オーチャードグラス): 18-8-22

全要素とも施用量は早春: 1番刈後: 2番刈後: 3番刈後 = 3 : 3 : 2 : 2

ウ. 刈取回数(2~3年目) チモシー: 3回 オーチャードグラス: 4回

(2) サイレージ用とうもろこし

1) 品種: チベリウス

2) 耕種概要

ア. 栽植密度 7,716本/10a(畦幅72cm、株間18cm) 2粒播、1本立

イ. 土壌改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壌改良資材 堆厩肥3,000、炭カル300、ようりん60

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 基肥: 10-18-11 追肥: 4-0-0

滝川試験地

・ 気象概況

前年11月から本年5月20日までの気象は概ね次の通りであった。

根雪始は11月20日で平年より5日早かった。

冬期間（11月～3月）の気温は11月上・下旬と3月下旬を除き高く経過した。特に12月と1月は平年よりそれぞれ3.5、3.0高かった。降水量は11月上旬、12月上旬を除いて全般に平年並か少なく推移した。2月25日に平年より26cm少ない最大積雪深93cmを記録した。期間中の降水量は平年の81%であった。日照時間は11月中旬を除いて全般に平年並か少なく推移した。期間中の日照時間は平年の88%であった。

根雪終は4月7日で平年より6日早かった。根雪期間は138日間で平年より4日少なかった。

以上冬期間の気象は、平均気温は平年よりかなり高く、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。

4月以降の気象は以下の通りである。

4月上旬：平均気温は3.2で平年よりやや高かった。降水量は2mmで極めて少なかった。日照時間は74.0時間で多かった。

4月中旬：平均気温は6.4でやや高かった。降水量は3mmで極めて少なかった。日照時間は83.1時間で極めて多かった。

4月下旬：平均気温は6.2でやや低かった。降水量は20mm平年並であった。日照時間は62.5時間でやや多かった。

5月上旬：平均気温は12.8で極めて高かった。降水量は1mmで極めて少なかった。日照時間は93.3時間で極めて多かった。

5月中旬：平均気温は11.3で平年並であった。降水量は25mm平年並であった。日照時間は73.5時間でやや多かった。

以上本期間の気象は、5月上旬の高温、4月上・中旬、5月上旬の寡雨、4月中旬、5月上旬の多照が特徴的であった。

気象表（平成20年11月～平成21年5月中旬）

年	月	旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H20	11	上	4.2	6.3	2.1	8.4	10.5	2.1	0.0	2.2	2.2
		中	3.7	2.2	1.5	7.6	5.3	2.3	-0.3	-0.8	0.5
		下	-3.0	-0.1	2.9	1.3	3.1	1.8	-7.2	-3.3	3.9
	12	上	0.8	-4.1	4.9	4.9	-1.1	6.0	-3.4	-7.0	3.6
		中	-2.1	-5.1	3.0	0.6	-2.0	2.6	-4.8	-8.4	3.6
		下	-3.7	-6.4	2.7	-0.9	-2.8	1.9	-6.4	-9.9	3.5
1	上	-5.2	-6.9	1.7	-1.8	-3.2	1.4	-8.7	-10.6	1.9	
	中	-3.5	-8.5	5.0	-0.1	-4.4	4.3	-6.8	-12.5	5.7	
	下	-5.4	-7.7	2.3	-1.0	-3.6	2.6	-9.8	-11.8	2.0	
H21	2	上	-6.6	-7.6	1.0	-1.9	-3.2	1.3	-11.1	-11.8	0.7
		中	-5.6	-7.2	1.6	-1.4	-2.8	1.4	-9.9	-11.5	1.6
		下	-4.8	-6.0	1.2	-1.3	-1.3	0.0	-8.1	-10.6	2.5
	3	上	-3.1	-4.7	1.6	1.8	-0.6	2.4	-8.0	-8.9	0.9
		中	0.1	-2.3	2.4	3.8	1.8	2.0	-3.5	-6.3	2.8
		下	-0.9	0.2	1.1	3.0	3.7	0.7	-4.7	-3.4	1.3
4	上	3.2	2.0	1.2	8.9	6.2	2.7	-2.5	-2.2	0.3	
	中	6.4	5.6	0.8	12.4	10.4	2.0	0.4	0.9	0.5	
	下	6.2	7.3	1.1	11.8	12.7	0.9	0.6	1.8	1.2	
5	上	12.8	9.7	3.1	20.3	15.1	5.2	5.3	4.1	1.2	
	中	11.3	11.7	0.4	16.8	16.9	0.1	5.7	6.4	0.7	

気象表 (続き)

年	月	旬	降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(時間)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
H20	11	上	62	46	16	9	6	3	28.0	30.7	2.7
		中	28	50	22	6	8	2	31.1	18.0	13.1
		下	20	46	26	5	7	2	19.7	19.4	0.3
	12	上	50	35	15	7	8	1	23.0	16.6	6.4
		中	19	28	9	7	8	1	9.5	13.9	4.4
		下	26	30	4	7	9	2	12.7	20.3	7.6
H21	1	上	3	22	19	3	7	4	9.1	21.2	12.1
		中	12	21	9	5	6	1	23.1	25.4	2.3
		下	16	25	9	7	7	0	25.3	30.9	5.6
	2	上	20	25	5	6	7	1	39.9	30.9	9.0
		中	27	24	3	8	7	1	9.5	31.6	22.1
		下	20	20	0	7	5	2	27.9	33.3	5.4
	3	上	12	18	6	5	6	1	42.1	41.7	0.4
		中	25	20	5	4	6	2	19.2	39.6	20.4
		下	7	17	10	4	5	1	50.8	49.1	1.7
	4	上	2	14	12	2	5	3	74.0	50.3	23.7
		中	3	19	16	1	4	3	83.1	51.0	32.1
		下	20	21	1	4	5	1	62.5	53.8	8.7
	5	上	1	35	34	1	5	4	93.3	57.1	36.2
		中	25	21	4	4	3	1	73.5	57.4	16.1

季節調査

	H20年		最大積雪深(cm)	同左観測日	根雪観測終	積雪期間(日)	降雪終	晩霜
	降雪始	根雪始						
本年	11/4	11/20	93	2/25	4/7	138	4/26	5/15
平年	10/31	11/22	119	2/20	4/13	142	4/22	5/14
差	4	2	26	5	6	4	4	1

注) 滝川試験地観測資料による。平年値は前10カ年の平均値。 印は減または早を示す。

作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス混播(採草型) 作況 1番草: やや不良

事由: 融雪期は平年より6日早い4月7日であった。このため萌芽期はオーチャードグラスが4月8日、アカクローバが4月10日でそれぞれ平年より9日早かった。4月と5月上旬の降水量が少なく、1番草の生育は停滞した。このためオーチャードグラス、アカクローバの草丈はそれぞれ平年より7cm、1cm低かった。これらのことから、目下の作況はやや不良である。

		3年目草地				3年目草地			
		本年	平年	比較		本年	平年	比較	
萌芽期(月.日)	OG	4.8	4.17	9	草丈(cm)	OG	24	31	7
	RC	4.10	4.19	9		RC	16	17	1

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14年(豊年)、平成20年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. 印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、RC:アカクローバ「サッポロ」

2) チモシー混播(採草型) 作況 1番草: やや不良

事由: 萌芽期はチモシーが4月7日、アカクローバが4月10日で、それぞれ平年より10日、9日早かった。チモシー、アカクローバの草丈はそれぞれ平年より5cm、3cm低かった。これらのことから、目下の作況はやや不良である。

	3年目草地				3年目草地				
	本年	平年	比較		本年	平年	比較		
萌芽期(月.日)	TY	4.7	4.17	10	草丈(cm)	TY	18	23	5
	RC	4.10	4.19	9		RC	12	15	3

注1. 平年値は前7か年のうち、平成14年(豊年)、平成20年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. 印は早または減を示す。

3. TY:チモシー「センポク」、RC:アカクローバ「サッポロ」

3) オーチャードグラス混播(放牧型) 作況 1番草:平年並

事由: 萌芽期はオーチャードグラスが4月7日、シロクローバが4月10日で、それぞれ平年より9日早かった。萌芽期は早かったが、4月と5月上旬の降水量が少なかったことにより1番草の生育は停滞し、オーチャードグラス、シロクローバの草丈は平年よりそれぞれ5cm、1cm低かった。生草収量は平年の86%であったが乾物率がよく、乾物収量は平年の97%であった。これらのことより1番草の作況は平年並である。

	3年目草地				3年目草地			
	本年	平年	比較		本年	平年	比較	
萌芽期(月.日)	OG	4.8	4.17	9	1番草生草収量(kg/10a)	647	755	108
	WC	4.10	4.19	9	同上指数	86	100	-
1番草収穫日(月.日)		5.18	5.19	1	乾物収量(kg/10a)	119	123	4
草丈(cm)	OG	25	30	5	同上指数	97	100	-
	WC	13	14	1	マメ科率(%)	8.6	8.4	0.2

注1. 平年値は、前7か年のうち、平成14年(豊年)、平成20年(凶年)を除く5か年の平均値。

2. 印は早または減を示す。

3. OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、WC:シロクローバ「カリフォルニアラジノ」

2. サイレージ用とうもろこし 作況: -

事由: 5月20日に播種を完了した。

<付> 作況調査供試作物および耕種概要

(1) 牧草

1) 供試草種・品種および播種量

オーチャードグラス混播(採草型): オーチャードグラス「キタミドリ」2.0kg/10a

アカクローバ「サッポロ」0.3kg/10a

チモシー混播(採草型) : チモシー「センポク」1.5kg/10a

アカクローバ「サッポロ」0.3kg/10a

オーチャードグラス混播(放牧型): オーチャードグラス「キタミドリ」2.0kg/10a

シロクローバ「カリフォルニアラジノ」0.3kg/10a

2) 耕種概要

ア. 施肥量(全試験共通)

イ. 土壌改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壌改良資材 初年目: 堆厩肥4,000、炭カル150、ようりん60

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 初年目: 4-20-8

2~3年目: 10-9-19

(2) サイレージ用とうもろこし

1) 品種; 3845

2) 耕種概要

ア．栽植密度 7,843本/10a (畦幅75cm、株間17cm) 3粒播、1本立

イ．土壤改良資材施用量および施肥量(いずれもkg/10a)

土壤改良資材：堆厩肥4,000 炭カル150

施肥量(N-P₂O₅-K₂O) 基肥：10-18-10 追肥：5-0-0